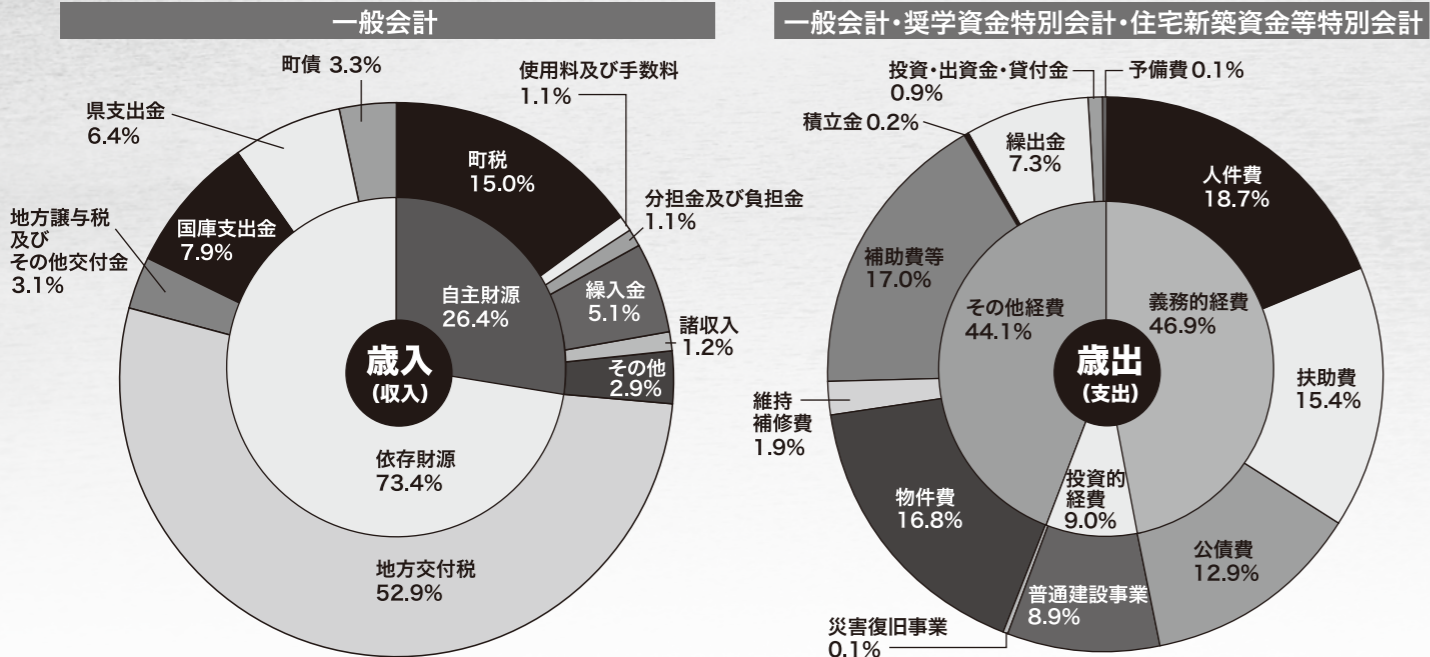


27年度 事業の目玉

大池公園開発事業 加速へ！新課設置

平成27年度 一般会計予算(42億6900万円)の割合



地方債残高(町の借金)

平成26年度末見込

地方道・河川債	1億3367万円
過疎対策事業債	2億4620万円
合併特例事業債	13億5280万円
上水道出資債	7876万円
臨時財政対策債	22億6568万円
下水道事業債(特会分)	3億6226万円
簡易水道事業債(特会分)	4億1122万円
その他債	1億9442万円
合計(特別会計を含む)	50億4505万円

※地域総合整備事業債は平成26年度にすべて償還が完了

町民一人あたりの借金 約64万円

※前年度から減った額 12万円

基金・積立金残高(町の貯金)

平成26年度末見込

財政調整基金	15億6520万円
減債基金	26億6404万円
公共施設整備基金	15億9039万円
地域福祉基金	4億1408万円
矢方池改修基金	238万円
中山間ふるさと・水と土保全基金	2066万円
まちづくり基金	3億507万円
東九州自動車道推進基金	9611万円
地域振興基金	10億円
農業集落排水事業整備基金	907万円
奨学資金基金	1億4101万円
国保支払準備基金	1億8847万円
合計(特別会計を含む)	79億9653万円

町民一人あたりの貯金 約101万円

※前年度から増えた額 3万円

開発交流推進課 新設



PAD(パッド)は、PA&Dipromacyの略語でPA=上毛PAの連結、大池公園及び周辺の整備等D=対外政策を意味しています。

平成27年第1回定例会(3月議会)を3月3日から13日まで11日間の会期で開催しました。今回は、27年度当初予算を中心に、26年度補正予算、町長より提出された条例10件など計33件及び議員提出の発議1件、合計34件の議案を慎重に審議し、すべて原案通り可決されました。一般会計予算は、対前年度比9400万円減の42億6900万円となりました。この状況を十分に認識し、住民サービスの水準を維持しつつ、限られた財源を効果的かつ効率的に活用しなければなりません。平成27年度の主な施策は、大池公園開発事業、保育サービスの多様化など多方面にわたっています。

(千円以下切捨て)

27年度当初予算

会計名	予算額	前年度比	採決の状況・反対者	
一般会計	42億6900万円	△2.2%	賛成10、反対1で可決	茂呂議員
特別会計				
国民健康保険	11億6843万円	12.8%	賛成10、反対1で可決	茂呂議員
後期高齢者医療	1億3625万円	2.9%	賛成10、反対1で可決	茂呂議員
農業集落排水	6024万円	1.4%	全員賛成で可決	
簡易水道	2億4766万円	△20.0%	全員賛成で可決	
奨学資金	2275万円	84.5%	全員賛成で可決	
住宅新築資金	7万円	0.0%	全員賛成で可決	
合計	59億442万円	△0.1%		

26年度補正予算

会計名	補正予算	補正後の額	採決の状況・反対者	
一般会計	5億3957万円	50億9264万円	賛成10、反対1で可決	茂呂議員
特別会計				
国民健康保険	1179万円	10億5816万円	全員賛成で可決	
後期高齢者医療	△205万円	1億3032万円	全員賛成で可決	
農業集落排水	△135万円	5813万円	全員賛成で可決	
簡易水道	△3881万円	2億7102万円	全員賛成で可決	
奨学資金	9958万円	1億1592万円	全員賛成で可決	
住宅新築資金	232万円	240万円	賛成9、反対1で可決	茂呂議員
合計		67億2862万円		